



Study Tour in Cambodia

カンボジアスタディーツアーを
通して



目次



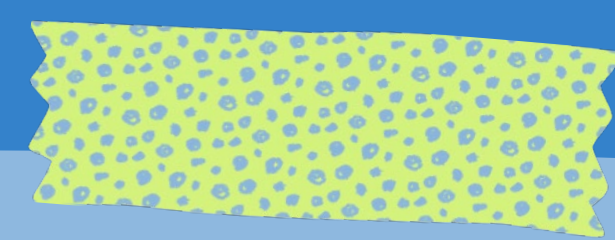
1.日程について

2.学び①

3.学び②

4.まとめ

大体の1日のスケジュール

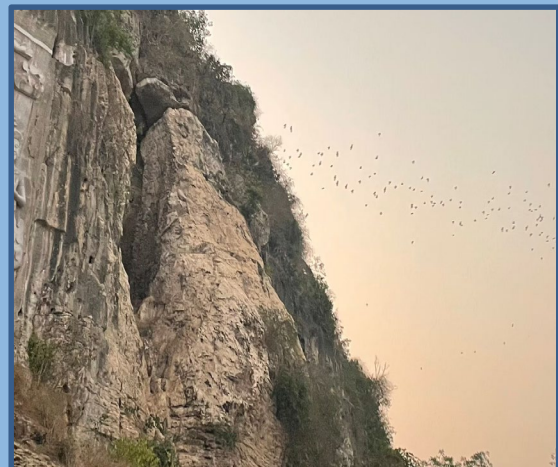


1



トゥールスレン

2



コウモリの洞窟

3



水上生活

見学

4



アンコールワット

5



カンボジア王宮

6



ロシアンマーケット

7



カンボジア保健室



途中で終わってしまった彫刻



アンコールワットの正面ではなく横からはいりました



アンコールワット正面

アンコールワット

カンボジア王宮

日によって着る服変わります

卒業式後の定番フотスポット

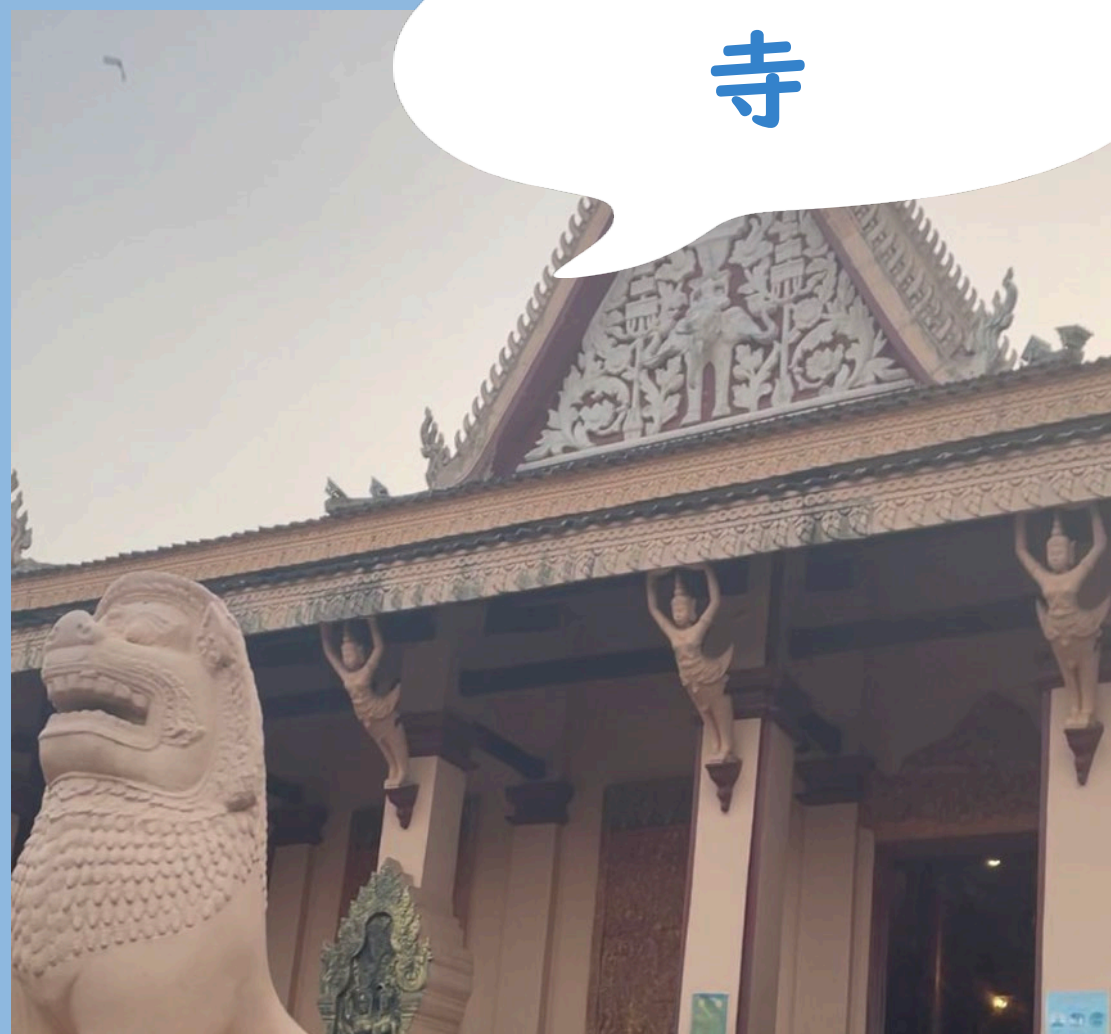
カンボジア王宮
前にて



王宮の制服

入る前に靴や帽子を取ります

寺



学生交流会 PTEC・BTEC



学校紹介

お互いの学校についてパワーポイントを使って説明しました。



異文化体験

カンボジアの伝統的なダンスを一緒に踊りました。



グループワーク

テーマごとにグループに分かれて保健指導を考えました。





国際支援のあり方について

対等な関係と持続可能な支援



魚を釣ってあげるのではなく、
魚の釣り方を教える



カンボジアで見つけた日本の支援

01

PTEC ・ BTEC

校舎や備品が日本によって提供されていた

02

カンボジアの保健室

うどんハウスという団体がカンボジアでカンボジアに保健室を作る支援をしている

03

SHCC

School Health for Cambodia Children カンボジアでの学校保健向上のため支援している団体。大学の教科書を作る。

対等な立場での支援

PTEC・BTECの交流を通して



協力して行うグループワークを喜んでいただいた

体育館がとても暑い!
カンボジアの気候に合っていない構造

支援する側と受け取る側と分かれるのではなく、
両者が対等な立場で支援について考える。
＝より現実に寄り添った支援の実現

持続可能な支援

手洗いの最後が自然乾燥に
なっている

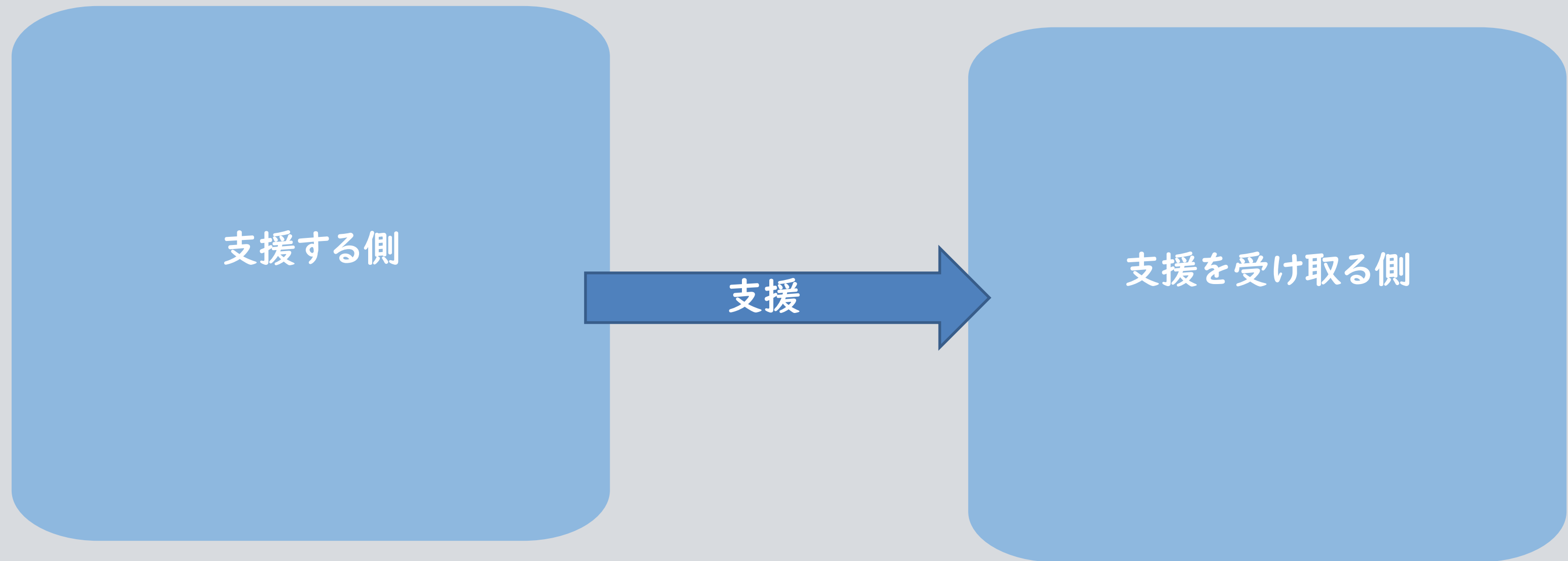
うどんハウスが支援する保健室にて



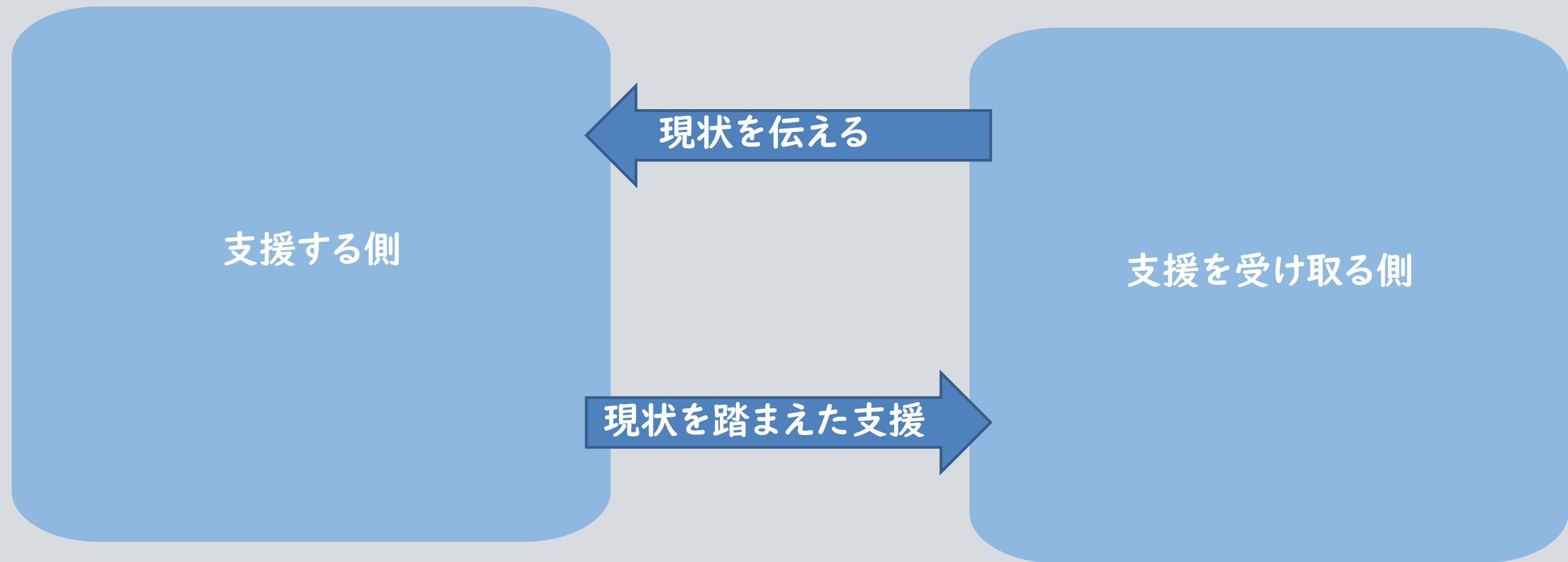
支援が終わっても、
その後も活用できる方法を取っていた

学校でペットボトルを回収
↓
売って設備の資金にする

持続可能な支援



持続可能な支援





自分や日本について
考える機会

日本について

普通と思っていたことを客観的に見ることができた

日本が良いなと思った点

- ・蛇口から水が飲める!
- ・道が綺麗
- ・横断歩道などが整備されている
- ・荷物を置いたまま席を離れられる
- ・日本語の文献が多く存在する

日本について

普通と思っていたことを客観的に見ることができた

- ・自分の国についてあまり知らないことに気付いた
→学生交流の際日本について質問されたが、あまり答えられなかった。
カンボジアの学生は、カンボジアの伝統的な踊りや、建物などについての知識が豊富であった

自分について

英語

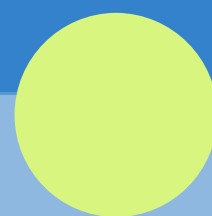
- ・元々大勢の前で英語を話すことに抵抗があり、避けていたが学生交流会で司会を務めた
→自信につながった!

ストレス対処

- ・ツアー中疲労感を感じることはあったが様々な方法でストレスと向き合うことができた。



まとめ



1. 支援を行う時にはお互いの理解と協力する姿勢が重要である
2. 普段とは異なることに挑戦をすることは自分や周りの環境について考え直すきっかけになる



ご清聴ありがとうございます

